

「入試まで 100 日！」

こんにちは！いつもお世話になります。今年は、9月になっても暑い日が続いていましたが、ようやく涼しくなり1年のうちでも最も過ごしやすい時期になりました。生徒の皆さんには、この良い時期を逃さず勉強・部活・読書など自分の目標に向かって努力して行って下さい。塾では、今月英検・漢検と検定試験が続きます。身近なところに目標を置き、一つ一つクリアすることで成功体験を積み重ねやればできるという自信をつけて行って下さい。2学期制の学校では、成績表がそろそろ出るころです。夏休みにがんばった人は、その成果が出ていると思いますし、努力が足りなかった人は後期には何をするのか具体的に決めて実行して行ってください。また、今後の指導の参考に致しますので成績表の提出をお願いいたします。



受験学年にとって10月は、入試まで残り3か月となり入試をかなり意識し始める時期です。個別の授業形態では、ここから弱点科目の科目追加や授業回数の変更など生徒ひとりひとりに合わせたカリキュラムを組めたり変更が可能です。まだまだ大きく伸びる可能性があります。成績表や模試結果を踏まえ、いつでもご相談できますのでお気軽に校舎にご連絡をお願いいたします。受験生のみなさん、残された時間で悔いが残らぬようベストを尽くしましょう！

これからの予定

10月7日(土)
英語検定 第2回
10月7日~12日
2学期制秋休み
10月中旬
3学期制中高
中間試験
10月28日(土)
漢字検定
11月22日(水)
叡智学園中学 入試



公立大学 100 校突破

現在、全国には約800校の大学があります。そのうち、平成元年に39校だった公立大学ですが、この30年あまりで設置数が増え続け、今年100校になりました。叡啓大（広島県）のように新設の大学もありますが、最近増えているのが私立大学から公立大への転換です。現在、私立大の半数は定員割れの状態で大学としては志願者を増やしたく、一方地方自治体では地元へ学生を引き留めておきたいとの思惑が一致し、私立大から公立大への転換が増えています。公立大になれば、授業料は年間約55万円ほどになり、国公立のブランドも手に入るので就活なども有利に働くので受験生の人気は一気に高まります。最近では、山口県の周南公立大学（旧徳山大学）や山陽小野田市立山口東京理科大学（旧山口東京理科大学）などがあります。

司法試験 合格率45%

弁護士、裁判官・検察官などをを目指す人が受験する司法試験ですが、保護者世代では合格率3%、公認会計士と並ぶ最難関の国家試験とのイメージがあると思います。この司法試験ですが、これからの世の中、訴訟などの案件が増えてくるだろうとの思惑で司法関係者を増やすため、2004年に法科大学院が設置され合格者が3倍に増え、その後も合格者が増えていき昨年はついに合格率45%になりました。法曹関係に興味のある人は、今までの最難関の試験からがんばれば受かる試験に変わったことでチャンスが広がりました。

「暗記会」をやるよ！ 受験小5・小6対象

11/3(金) 文化の日 10:00~16:00 会場：竹原校 昼食をはさみ連続6時間、暗記1本勝負
暗記30分→確認テスト10分→確認採点10分の繰り返し 終了後、各教科の成績優秀者表彰、記念品進呈
記憶力の限界に挑戦。漢字・語句、理科、社会の重要事項で得点力アップ確定！